No.144
2021
Spring

Hachinohe
Institute
of
Technology
Press
SOUKYU

蒼穹

学校法人八戸工業大学 広報

H. I. T. Communication

CONTENTS

八戸工業大学第二高等学校・附属中学校

p2−3　第47回入学式／ SDGｓ／第１回附属中学校卒業式／中学校受賞者／第46回卒業式／二高受賞者／合格体験発表会

八戸工業大学

p4−5　学長挨拶／祝入学／学生が提案する50周年事業／まちづくりへの提案／学位記授与式／卒業生メッセージ／退職教職員／卒業生学科表彰

p6−7　課外活動表彰／学生相談室講演／ SD 研修会／新任教員紹介／夏のオープンキャンパス／進学相談会／2022年度入試日程／主な日程

八戸工業大学第一高等学校

p8−9　第63回入学式／青森県スポーツ関係受賞者／学生＆高校生まちづくりコンペティション／先輩の進路体験談／第60回卒業式／表彰式／公務員採用試験対策講座／課題研究発表／進学先一覧

さくら幼稚園

p10−11　入園おめでとう／体験教室／ようちえんってこんなところ／お世話になりました／よろしくお願いします

八戸工業大学第二高等学校附属中学校

p12　パブリック・ディベートコンテスト／八戸市中学校生徒美術展／総合学習プレゼンテーション

p12　おしらせ　理事会・評議員会報告

Mobile & iPhone & Android
◀◀◀モバイルサイトへアクセス

第47回 高校入学式・第4回 中学校入学式

4月6日、高等学校130名、附属中学校18名の新入生を迎えて、第47回高等学校入学式、第4回附属中学校入学式が行われた。式では明石校長から「自分で選択した二高への入学。その選択を無駄にしないよう、何事にも目標を持って物事に取り組み、有意義な高校生活を送ろう」と激励の言葉が贈られた後、新入生代表の堺田浩尉くん（カレッジコース／湊中）と、漢人虹詩朗くん（一貫コース／多賀台小）が力強く入学者代表の宣誓をした。

一貫コースタート！

一貫コースの一期生として、二高に新しい歴史を作っていけることにワクワクしています。勉強はもちろん、学校の内外問わず、様々なことに挑戦して、成長していきたいと思います。

一貫コース１期生　**相馬　輝紀**

新入生の皆さんへ

克己心

校長　**明石　進**

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本校は学校創立以来、進学指導に軸足を置いた学校運営を継続し、地域に信頼される進学校して確固たる地位を築いています。昨年度も東北大学、東京藝術大学をはじめ、地元弘前大学に８名、岩手大学には４名など、多数の国公立大学や有名私立大学に合格し、部活動でも輝かしい成果をあげています。これらは、授業による学力だけでなく、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、学外学習、海外研修など様々な体験活動を通して得られた力によって、勝ち取ったものです。

皆さんも、コロナ禍で自粛を強いられている時だからこそ、数少ない機会を逃さず校内･外の活動に参加し、己の弱気や油断、奢り、逃避などを克服することに努めて下さい。そして卒業後の自分を支える力を培うよう、師弟一体となって、国難を乗り越え有意義な学校生活にしていきましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

いのちの教育

NPOはしかみフロンティア牧場訪問

令和３年３月13・20・21・26日に、生徒21名がNPOはしかみフロンティア牧場を訪れ、代表の関口博樹氏より命のことやNPO団体の立ち上げについて話を聞いた。生徒たちは畜舎にいる羊に餌やミルクをあげ、日々いただいている命について考えるきっかけとなる機会となった。参加した磯島友紀さん（カレッジコース／白銀南中）は、「食事を通して動物から命をもらっていることを改めて学んだ」と感想を語った。

もしもの時、どうする?

防災・減災をSDGsの視点で考えるワークショップ

２月６日、八戸市総合福祉会館で行われた「防災･減災をSDGsの視点で考えるワークショップ」に生徒10名が参加した。これは、あおもりNPOサポートセンターが主催し開催したもので、グループワークを通じて、SDGsに則って災害に強いまちづくりについて考えようというもの。他にも地域住民の方々が参加し、様々な立場と視点から意見交換が行われた。

参加した生徒は「最初は緊張したが、高校生には思いつかないようなアイディアを出してくれて勉強になった。SDGsの理解も深めることができた」と話していた。

子どもたちに元気を!

小学生・中学生対象学習会ボランティア参加

３月29日、NPO法人ワーカーズコープが主催して行われた小学生・中学生対象の学習会に、かるた部員含む７名の生徒がボランティアとして参加した。

学習会では、小学生・中学生と一緒にプリント学習に取り組んだあと、百人一首や隠し絵に挑戦した。百人一首では本校かるた部の生徒が活躍し、上の句と下の句の説明をしたり、札の取り方を練習したりして楽しんだ。参加した生徒たちは「普段部活動で培った知識を生かすことができて、やりがいを感じたし、素直に楽しんでくれた子どもたちがかわいいと感じた。早くコロナが落ち着いて、交流する機会が増えることを願っている」と話していた。

第１回附属中学校卒業式

３月２日、附属中学校第１回卒業証書授与式が挙行された。本校初の卒業生代表として、寺澤愛菜さん（新井田小：写真右上）が校長より卒業証書を受け取った。また、「中学校特別活動功労賞」を金澤虎彦君と小向宗一郎君が受賞した。高校生として新たにスタートする生徒たちへ、教員や保護者から温かい拍手が送られた。

受賞者一覧

附属中学校 特別活動功労賞

金澤　虎彦（西園小）

小向宗一郎（湊小）

附属中学校 第1期卒業生へのメッセージ

副校長　**河原木　聡**

ご卒業おめでとうございます。

皆さんには、「初めて」「第１回目」「先駆者」「自ら切り開く」「フロントランナー」等々、これらのワードが開校以来ずっとついて回ってきました。

いつの間にか皆さんは、そのことを当然のように受け止め、多くの附属中学校らしい行事や学習等を担任の先生や附属中学校専属の先生方と創ってきました。

特に、校外学習やイングリッシュ・ビレッジ、東京研修、修学旅行等の校外での体験的な学習は、本物に触れ、本物から学ぶ機会として、皆さんの確かな成長を飛躍させる機会となりました。卒業式での堂々とした態度から、そのことがよく伝わってきました。

皆さんは、これからもフロントランナーとして進み続けますが、その姿は、今後も後輩の目標となります。大いに期待するとともに、限りなくエールを送ります。

第46回高等学校卒業式

３月２日、令和２年度第46回卒業証書授与式が挙行された。卒業生245名を代表して西田朱里さん（カレッジコース／三沢一中）が、明石校長から卒業証書を受け取り、高橋実羽さん（カレッジコース／八戸東中）が卒業生代表答辞を述べた。高橋さんは受験や部活動を通して成長した３年間を振り返り、両親や先生、友人達への感謝の気持ちとともに、旅立ちの決意を誓った。

受賞者一覧

理事長賞

西村倫太朗（カレッジコース／湊中）　原　杏美（美術コース／田子中）

生徒会活動功労賞

柿崎　楓子（カレッジコース／三本木中）

スポーツ特別功労賞

原田　玲奈（カレッジコース／三本木中）　庭田　彩愛（カレッジコース／白山台中）
吉岡楠々星（カレッジコース／八戸東中）　遠藤　綺良（カレッジコース／江陽中）
小泉　真緒（カレッジコース／八戸東中）　佐々木　愛（カレッジコース／八戸東中）
玉川　美里（カレッジコース／階上中）　田村野々香（カレッジコース／白山台中）
佐々木満規（カレッジコース／湊中）

高等学校文化特別功労賞

原　杏美（美術コース／田子中）　清藤　百花（美術コース／むつ中）
スターク栄美（美術コース／七百中）

高等学校特別活動功労賞

三河　朱里（カレッジコース／階上中）　服部　梨乃（カレッジコース／湊中）
葛西　吾子（美術コース／浦町中）　磯嶋　洋平（美術コース／白銀中）
西塚　瑠依（カレッジコース／湊中）　角地　大生（カレッジコース／道仏中）

３年生による合格体験発表会

３月17日、本校第二体育館において、３年生による合格体験発表会が行われた。一般入試で国公立大学に合格を果たした７名が、合格にいたるまでの経験を、附属中３年生と、高校１・２年生に向けて話した。それぞれの発表の後には、活発な質疑応答が行われた。発表を聞いた中城里奈さん（カレッジコース／大館中）は、「それぞれの先輩がしていた工夫を聞けてためになった。自分なりに工夫して、これからも勉強をがんばりたい」と話した。

令和３年度入試　国公立大学36名合格

発表をした卒業生。写真左から西田朱里さん（東北大学合格）、山内優菜さん（弘前大学合格）、三浦真歩さん（弘前大学合格）、山上彩早咲さん（弘前大学合格）、関野将滉君（秋田大学合格）、岡山美羽さん（秋田公立美術大学合格）

新入生の皆さんへ

八戸工業大学
学長　坂本禎智

大学院工学研究科、工学部ならびに感性デザイン学部へ入学された新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎します。

皆さんは、入学前までの１年間、コロナ禍の影響で、通常の活動ができない、苦しくて辛い、不安な日々を過ごしたことと察しいたします。本学では、授業は、ほとんど対面で実施しました。春には体育祭などの行事は中止になりましたが、秋には学園祭などのイベントを実施することができました。本学は、人間的な成長には「人的交流」は欠かせないとし、今後も感染症拡大防止策を講じて、様々な対面による活動を進めていく予定です。皆さんが安心して学び、学生生活を送れるよう支援していきます。

コロナ禍の不安や戸惑いはまだ払拭できませんが、皆さんがこれから成すべきことは、将来の目標を持ち、それに向かって自分を磨き、自らを成長させることです。今後、コロナ禍は終息し、社会は新たな生活様式の中で落ち着いていくと思います。そうなってから次のことを考えるのではなく、入学した今の時点から、目標を定め、そのゴールに向けて学んでいくことが大切です。学部学生の例でいえば、４年間はあっという間です。その時になって、「自分は何をしてきたのだろう」と思うのではなく、「自分は４年間でこれをやった」と思えるようなものを獲得してください。そのやり遂げて得たスキルは、将来役に立つと同時に、それを目指して努力したプロセスで得た姿勢は、今後の人生で課題に直面した時に、形を変えて活きてくる強い味方になるはずです。

本学はその学修をサポートするために、在学中を通じて常に自分の学修成果を確認し、学修行動の改善を行える自己省察のためのポートフォリオを用意しています。そして全学共通の学修到達目標（20の修得因子）の達成に向けて、皆さんをゴールに導いていきます。皆さんはこれを活用し、学修活動・学修成果の振り返り姿勢を身に付け、自らを成長に導く能力を身に付けてほしいと願っています。皆さんの大いなる成長を期待しています。

新入生インタビュー

Ｑ１．大学院生として抱負を

研究と語学勉強を重ね、海外短期留学を目指したい

Ｑ２．今の自分へひとこと

研究で知名度 UP ！積極的な挑戦で、一層の成長を！

博士前期課程電子電気・情報工学専攻
竹内健次郎

Ｑ１．大学生として抱負を

時間を有意義に使い交友を広げ、多様な価値観を身に着けたい

Ｑ２．今の自分へひとこと

自分を信じ恐れず、充実した大学生活を過ごしてね

創生デザイン学科
苅谷　侑香（八戸工大二高）

学生が提案する50周年記念事業

創生デザイン学科３年生「ビジュアルデザイン演習Ⅳ・リビングウェアデザイン演習Ⅳ」にて、「学生が提案する八戸工業大学創立50周年記念事業」をテーマに授業が行われた。

１月20日、メディアセンターホールにて最終発表会を開催、11グループ計20件の事業プランプレゼンテーションが行われた。発表会には学長他４名が審査員として参加、地域への発信・魅力の高さ、新規性・独自性、実現可能性を評価項目に審査された。パネルセッションでは審査員と学生との活発な意見交換が見られた。

本学キャンパスの桜並木再生のため病気の樹を伐採して新たに植樹、伐採後の木材を再利用するというアイディアや、地元企業製品とのコラボ、壁画デザインコンペ、学園祭でのマグロ解体ショー、５分でわかる八戸工大動画や LINE スタンプ作成、学内キャッシュレス作戦など、多彩なアイディアが提案された。今後の展開に期待したい。

創生デザイン学科　准教授　**安部　信行**

まちづくりへの提案
～総合デザインⅡ最終報告会～

2016年に課題解決力・デザイン能力・コミュニケーション力を有した人材を地域と共に育成することを目的に、八戸市、㈱まちづくり八戸と覚書を締結して以来、本学は授業を通して八戸市中心市街地の課題解決に向けた実践的な取り組みを重ねてきた。

令和２年度は、61名の学生が６班に分かれ、中心市街地の課題解決に向け検討を重ね、１月にポータルミュージアムはっちで最終報告会を実施した。

また、授業の取纏めとして、３月には学生代表と学長が八戸市長を訪問、「八戸市中心市街地の歴史的建造物の把握・維持管理・保存活用について」、「中心市街地の景観デザインプラン」、「長根公園の体育施設の再編案」、「三日町平面駐車場の高度利用について」、「八戸市公会堂正面広場の環境整備と活用方法について」、「表通りのウォーカブル空間の創出と活用について」を報告した。

土木建築工学科　准教授　**橋詰　豊**

学位記授与式

３月19日、令和２年度学位記授与式が行われ、オンラインにて開催された。留学生の博士後期課程社会基盤工学専攻 張　萌氏が修了生を代表して在学中にマスターした日本語で謝辞を述べた。

退職教職員

令和３年３月31日をもって、下記の方が退職されました。
本学の発展と学生の教育にご尽力いただいたことに感謝いたします。

福士	憲一	教　授（副学長）	中山	雅子	主　事
橋本	都	教　授（副学長）	泉	世市子	主　事
村元	正彦	部　長	栗橋	知士子	主　事
得丸	雅夫	次　長	出川	光男	警備員
蛯名	昭人	課　長			

卒業に寄せて

2021年３月卒業
電気電子工学科
佐　藤　　翼
（青森工高）

大学生活で一番記憶に残っているのは、卒業研究です。私は液晶の光学素子の機能性向上を図る研究をしました。研究目的を達成するため、機器・材料について調べ、新たな方法を考案、シミュレーションの見直しを繰り返し、卒業論文にまとめました。課題解決能力、諦めない忍耐力、自己の体調管理能力などを鍛えることも出来ました。社会に出た後、この経験はきっと活かせると思っています。

在学生の皆さん、大学生時代は自由が利き、自分次第でどのような生活も過ごせます。卒業する際に後悔しないよう、充実した大学生活を楽しんでください。

卒業生学科別表彰

大学院

【機械・生物化学工学専攻】

◇日本機械学会三浦賞
澤口　志信（八戸工大）
◇自動車技術会大学院研究奨励賞
澤口　志信（八戸工大）

【社会基盤工学専攻】

◇博士後期課程最優秀論文賞
張　　萌（中国・新疆大学）
◇博士前期課程優秀論文賞
橋本　憲二（八戸工大）
◇博士前期課程最優秀発表賞
堀合　紳弥（八戸工大）

工学部

【機械工学科】

◇学長賞・日本機械学会畠山賞
田代祐葵奈（八戸工高）
◇自動車技術会学生自動車研究会功労賞
田代祐葵奈（八戸工高）
◇日本原子力学会フェロー賞
佐々木大真（むつ工高）
◇学科長賞（卒業研究）
石川　瑞規（むつ工高）
石羽澤遼平（岩手・久慈工高）
上田　洸樹（八戸工大一高）
工藤　　匠（秋田・能代高）
佐藤　紘規（山形・羽黒高）
高橋　和希（秋田・秋田北鷹高）
中村　耕大（十和田工高）
鳴海　佑大（弘前工高）
船水　　洸（弘前工高）
◇学科長賞（資格）
石羽澤遼平（岩手・久慈工高）
笹山　敦史（八戸工高）
田代祐葵奈（八戸工高）
續石　麗人（八戸工高）
船水　　洸（弘前工高）
若本　玲央（八戸工大一高）
渡辺　泰正（八戸工大一高）

【電気電子工学科】

◇学長賞
前川　晃輝（八戸工大二高）
◇工学部長賞
佐藤　　翼（青森工高）
◇学科長賞
佐々木翔矢（岩手・宮古工高）
◇卒業研究優秀賞
赤松　笙太（鹿児島･屋久島おおぞら高）
面内晋太朗（八戸工高）
笠原　悠希（岩手・盛岡中央高）
佐々木翔矢（岩手・宮古工高）
◇功労賞
小笠原　健（青森工高）
平山　　樹（青森工高）
八重澤幸祐（十和田工高）
関　　拓真（岩手・千厩高）
近藤　剛徳（青森工高）
宮里　雄斗（七戸高）
田中　燈哉（青森工高）
沖村　裕貴（岩手・福岡高）
齋藤　聡太（秋田･大館国際情報学院高）
◇電気学会学生表彰
赤松　笙太（鹿児島･屋久島おおぞら高）
◇電子情報通信学会表彰
面内晋太朗（八戸工高）
◇水交会賞
前川　晃輝（八戸工大二高）

【システム情報工学科】

◇優秀学生賞・学長賞
竹内健次郎（むつ工高）
◇優秀学生賞・貢献賞
石羽澤椋麻（岩手・盛岡中央高）
小栗　泰雅（三沢高）
落合　佳祐（八戸工大一高）
玉川　克成（八戸西高）
苫米地健太（八戸工大一高）
名久井颯太（八戸北高）
成田　憲司（日本放送協会学園高）
長谷川魁飛（八戸工高）
◇優秀学生賞・資格賞
大前　壮太（八戸工高）
尾崎　梨玖（八戸工高）
相馬　右京（弘前南高）
竹内健次郎（むつ工高）
畑中佑紀奈（八戸北高）
◇情報処理学会東北支部学生奨励賞
竹内健次郎（むつ工高）

【生命環境科学科】

◇学長賞
三浦　聖太（八戸西高）
◇学科長賞
工藤　隆矢（八戸工大二高）
◇功労賞
田口　翔太（秋田・大曲農高）
◇卒業研究優秀賞
田口　翔太（秋田・大曲農高）
阿達佳穂利（八戸工大一高）
小笠原永保（八戸工高）
甲田聖志郎（東京・南平高）
古里　啓汰（八戸東高）
下舘夏純美（八戸西高）
長谷川雄恒（木造高）

【土木建築工学科（土木コース）】

◇最優秀賞
立花　郁巳（八戸西高）
◇優秀賞
松岡　龍希（秋田・花輪高）
安保　慎吾（秋田・花輪高）
◇最優秀発表賞
荒川　健人（八戸工高）
◇功労賞
太田代　凌（岩手・黒沢尻工高）

【土木建築工学科（建築コース）】

◇最優秀賞および最優秀設計賞
岩谷　晃聖（八戸工高）
◇優秀賞
高橋　愛香（八戸東高）
亀和田達哉（茨城・宇都宮北高）
◇最優秀発表賞
田中　莉奈（八戸西高）
◇功労賞
柏崎　幸基（百石高）
◇(公社)商業施設技術団体連合会会長賞
高橋　愛香（八戸東高）

感性デザイン学部

【創生デザイン学科】

◇学長賞
川崎　理乃（八戸西高）
◇学部長賞
藤村安里紗（八戸商高）
◇学科長賞
三浦　朋美（八戸工大二高）
◇(公社)商業施設技術団体連合会 会長賞
藤田　侑可（八戸中央高）
◇功労賞
竹谷りゅう珠（向陵高）
◇最優秀制作賞
髙橋　祐賢（島根･立正大学淞南高）
◇最優秀論文賞
小笠原緋里（名久井農高）
◇優秀制作賞
三戸　晴輝（八戸工大一高）
◇優秀論文賞
赤石　美友（八戸工大二高）
川崎　理乃（八戸西高）
工藤　春那（八戸聖ウルスラ学院高）
佐藤　美紀（八戸北高）
藤村安里紗（八戸商高）

課外活動を讃える ～令和２年度課外活動表彰伝達式～

２月19日、コロナ禍で大会やイベント中止、規模を縮小しての実施など、苦難が相次ぐなかでの学生の課外活動や活躍を讃えて、本学多目的ホールにて課外活動表彰伝達式が行われた。（以下、受賞者一覧）

体 育 会

特　別　賞

【学　長　賞】 バレーボール部
【保護者後援会会長賞】 アイススケート部（ホッケー部門）

団　体

【敢　闘　賞】 アイススケート部（ホッケー部門）
バレーボール部
【努　力　賞】 硬式野球部

個　人

【優秀選手賞】
桂　駿介（卓　球　部／土木建築工学科３年／岩手・宮古工高）
上田　洸樹（バレーボール部／機　械　工　学　科４年／八戸工大一高）
円子　彪我（バレーボール部／土木建築工学科４年／八戸工大一高）
和田　柊（バレーボール部／土木建築工学科４年／青森工高）
白石　雄大（バレーボール部／土木建築工学科３年／岩手・黒沢尻工高）
【敢　闘　賞】
川村　和生（アイススケート部(ホッケー部門)／システム情報工学科４年／北海道・江陵高）
荒澤　龍（バレーボール部／機　械　工　学　科２年／岩手・黒沢尻工高）
竹内　舜（バレーボール部／機　械　工　学　科２年／青森工高）
日向　拓斗（バレーボール部／機　械　工　学　科２年／八戸工大一高）
【新　人　賞】
福士　竜生（硬式野球部／電気電子工学科１年／五所川原工高）
青木　優馬（軟式野球部／土木建築工学科２年／岩手・釜石商工高）
今　介杜（ストリートダンス愛好会／土木建築工学科２年／青森商高）
【努　力　賞】
下町　一稀（ソフトテニス部／システム情報工学科４年／岩手・久慈東高）
菅原　大朗（ソフトテニス部／土木建築工学科４年／秋田･大館国際情報学院高）
鈴木　洸平（ソフトテニス部／土木建築工学科４年／北海道･函館大学付属有斗高）
外崎　洋椰（ソフトテニス部／土木建築工学科４年／八戸工大一高）
田守　栄登（ソフトテニス部／創生デザイン学科４年／八戸工大一高）
高橋　悠生（男子バスケットボール部／機　械　工　学　科４年／むつ工高）
鈴木　優友（男子バスケットボール部／機　械　工　学　科４年／岩手・宮古水産高）
髙橋　直大（男子バスケットボール部／機　械　工　学　科４年／むつ工高）
千葉帆乃夏（アイススケート部(ホッケー部門)／土木建築工学科４年／八戸西高）
貝森　佳輝（硬式野球部／機　械　工　学　科４年／秋田・大館桂桜高）
佐々木大真（硬式野球部／機　械　工　学　科４年／むつ工高）
須藤　海斗（硬式野球部／機　械　工　学　科４年／弘前学院聖愛高）
宮守　優（硬式野球部／機　械　工　学　科４年／八戸工大一高）
渡辺　泰正（硬式野球部／機　械　工　学　科４年／八戸工大一高）
荒川　爽（硬式野球部／電気電子工学科４年／岩手・盛岡工高）
佐々木雄哉（硬式野球部／システム情報工学科４年／八戸工大二高）
赤平　竜也（硬式野球部／土木建築工学科４年／黒石高）
岩崎　敦雅（硬式野球部／土木建築工学科４年／岩手・江南義塾盛岡高）
葛西　祥希（硬式野球部／土木建築工学科４年／五所川原商高）
貴田　英城（硬式野球部／土木建築工学科４年／弘前学院聖愛）
工藤　真裕（硬式野球部／土木建築工学科４年／五所川原商高）
齊藤　諒（硬式野球部／土木建築工学科４年／弘前工高）
浅沼　美宥（硬式野球部／創生デザイン学科４年／盛岡商高）
田中　燈哉（男子硬式庭球部／電気電子工学科４年／青森工高）
西村　飛（男子硬式庭球部／生命環境科学科４年／八戸西高）
山形　悠平（ソフトボール部／生命環境科学科４年／十和田工高）
船水　洸（バドミントン部／機　械　工　学　科４年／弘前工高）
大向　修平（バドミントン部／創生デザイン学科４年／八戸工大二高）
髙橋　愛香（バレーボール部／土木建築工学科４年／八戸東高）
田沢　青輝（アーチェリー部／土木建築工学科４年／三本木農高）
植田　颯太（山　岳　部／土木建築工学科４年／岩手・釜石商工高）
渡　侑介（軟式野球部／電気電子工学科４年／岩手・盛岡北高）
中野　駿樹（軟式野球部／土木建築工学科４年／弘前実業高）
髙橋　稜（弓　道　部／土木建築工学科４年／秋田・雄勝高）
福井　和希（ビリヤード部／土木建築工学科４年／青森西高）
中村　美緒（ストリートダンス愛好会／創生デザイン学科４年／青森明の星高）
高山　覚至（キックボクシング愛好会／土木建築工学科４年／八戸工大二高）

文 化 会

特　別　賞

【学　長　賞】 メカトロニクス研究会
【保護者後援会会長賞】 漫画研究会

団　体

【優　秀　賞】 映像研究部、動力研究部、メカトロニクス研究会
漫画研究会
【敢　闘　賞】 吹奏楽部、鉄道研究会、ICT 研究会

個　人

【優　秀　賞】
木村　玲瞳（文芸愛好会／創生デザイン学科２年／八戸東高）
【敢　闘　賞】
川畑　郁弥（映像研究部／システム情報工学科４年／六戸高）
田代祐葵奈（動力研究部／機　械　工　学　科４年／八戸工高）
藤原　優生（動力研究部／機　械　工　学　科４年／岩手・岩谷堂高）
山崎　北斗（鉄道研究会／機　械　工　学　科３年／茨城・水戸工高）
岡前優理子（ICT 研究会／システム情報工学科２年／青森南高）
鳴海　慧和（ICT 研究会／システム情報工学科２年／五所川原第一高）

【リーダーシップ賞】
船水　颯太（軽 音 楽 部／機　械　工　学　科３年／東奥学園高）
小松　幹汰（軽 音 楽 部／生命環境科学科３年／五所川原高）
石戸　三奈（動力研究部／機　械　工　学　科３年／青森西高）
佐藤　重之（ゲーム研究部／システム情報工学科３年／高卒認定）
濱　広大（ゲーム研究部／システム情報工学科３年／北海道・星槎国際高）
鈴木滉一朗（ADL(建築デザイン研究会)／土木建築工学科科３年／岩手・宮古高）
田畑　智章（文芸愛好会／生命環境科学科３年／三本木高）
小向　冴佳（茶道愛好会／システム情報工学科３年／八戸東高）
小倉　佑太（メカトロニクス研究会／機　械　工　学　科３年／十和田工高）
沼山　勇馬（メカトロニクス研究会／機　械　工　学　科３年／十和田工高）
坪　映美（鉄道研究会／電気電子工学科３年／大湊高）
古里　美和（鉄道研究会／電気電子工学科３年／名久井農高）
青池　遼（eスポーツ愛好会／生命環境科学科４年／八戸工大二高）
工藤　隆矢（eスポーツ愛好会／生命環境科学科４年／八戸工大二高）

【努　力　賞】
堀内　幸呼（美術研究部／創生デザイン学科４年／三本木農高）
工藤　春那（美術研究部／創生デザイン学科４年／八戸聖ウルスラ学院高）
髙橋　和希（吹 奏 楽 部／機　械　工　学　科４年／秋田・秋田北鷹高）
畑林　銀河（吹 奏 楽 部／システム情報工学科４年／岩手・久慈高）
植田　貴哉（映像研究部／システム情報工学科４年／三沢高）
古川　知宥（映像研究部／システム情報工学科４年／柴田女子高）
對馬みなみ（映像研究部／システム情報工学科４年／黒石高）
石羽澤遼平（動力研究部／機　械　工　学　科４年／岩手・久慈工高）
石羽澤椋麻（動力研究部／システム情報工学科４年／岩手・盛岡中央高）
副島　潤也（ゲーム研究部／生命環境科学科４年／八戸工大二高）
前川　晃輝（文芸愛好会／電気電子工学科４年／八戸工大二高）
尾崎　梨玖（文芸愛好会／システム情報工学科４年／八戸工高）
大前　壮太（文芸愛好会／システム情報工学科４年／八戸工高）
鈴木　駿介（文芸愛好会／土木建築工学科科４年／八戸工高）
福島　正寛（茶道愛好会／システム情報工学科４年／八戸工大一高）
古川　雅稀（茶道愛好会／土木建築工学科科４年／八戸学院光星高）
柴田　悠登（プラモデル研究会／生命環境科学科４年／むつ工高）

学生支援の現状とこれから

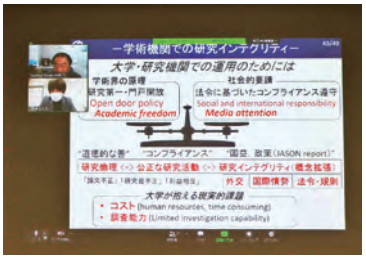
２月24日、学生相談室講演会と教育改善に関するシンポジウムが、会場とオンライン中継を結んで開催された。前半は本学学生支援センターアドバイザー千葉隆史氏から、高校の生徒支援の現状と、進学先との情報共有推進の重要性の講演があり、学生相談室非常勤相談員盛田沙織氏・渡邉一弥氏からは学生支援・学生相談の現状について具体的な支援例を交え紹介された。続いて、学内から寄せられた事前質問に回答頂いた。

後半の教育改善に関するシンポジウムでは、学生支援の課題と改善について、各学科で行ったワーキングの成果報告がされ、学科を超えて情報交換や意見交換が行われた。

SD研修会「安全保障貿易管理に関する講習会」を開催

２月26日、「安全保障貿易管理に関する講習会」がオンラインで開催された。近年、国際的学術交流の機会や留学生の受け入れの増大に伴い、大学が保有する技術の流出リスクが増大している。本講習会の目的は、安全保障貿易管理の必要性、そして大学として今後どのように管理を行っていくかを確認することである。

東北大学金属材料研究所副所長・経済産業省安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー佐々木孝彦氏を講師にお招きし、「大学における安全保障貿易管理の必要性」をテーマとして講演いただいた。また、「本学の安全保障輸出管理体制」について本学社会連携学術推進室畑中ひとみ主事より説明が行われた。



新任教員紹介

佐　藤　昭　雄
（創生デザイン学科・教授）

塩　入　彬　允
（基礎教育研究センター・助教）

今年もオープンキャンパス開催します

コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながらの開催のため、詳細については大学 HP でご案内いたします。

開催予定日：１回目　７月18日（日）
２回目　８月７日（土）

※八戸工業大学ホームページ　https://www.hi-tech.ac.jp/

進学相談会予定

※変更する場合があります。
ご注意ください。

開催日	時間	開催地	会　場
５月14日(金)	15:00～18:00	秋田	アルヴェ
５月19日(水)	15:00～18:00	青森	八戸プラザアーバンホール
５月20日(木)	15:00～18:00	青森	リンクステーションホール青森
５月21日(金)	15:00～18:00	青森	アートホテル弘前シティ
５月23日(日)	13:30～16:30	青森	八戸グランドホテル
６月20日(日)	13:30～16:30	青森	ねぶたの家ワ・ラッセ
６月21日(月)	15:00～18:00	岩手	ホテルメトロポリタン盛岡本館
６月23日(水)	12:00～15:30	岩手	盛岡タカヤアリーナ
７月12日(月)	15:00～18:30	宮城	仙台サンプラザホール
８月28日(土)	13:30～16:30	青森	ねぶたの家ワ・ラッセ

2022年度入学試験予定

入試区分		願書受付期間(必着)	試　験　日
総合型選抜試験	第１クール	９月15日(水)～９月24日(金)	10月２日(土)
	第２クール	11月17日(水)～11月26日(金)	12月４日(土)
	第３クール	１月24日(月)～２月２日(水)	２月14日(月)
	第４クール	２月28日(月)～３月４日(金)	３月９日(水)
学校推薦型選抜試験	指定校制	11月１日(月)～11月５日(金)	11月13日(土)
	公募制	11月29日(月)～12月７日(火)	12月15日(水)
一般選抜試験	前　期	１月４日(火)～１月25日(火)	２月２日(水)
	後　期	２月14日(月)～２月24日(木)	３月４日(金)
大学入学共通テスト利用選抜試験	前　期	１月４日(火)～１月25日(火)	2022年１月15日(土)・１月16日(日)の大学入学共通テスト
	中　期	２月１日(火)～２月14日(月)	
	後　期	２月28日(月)～３月14日(月)	

主な予定（４月～８月）

４月29日　昭和の日（通常授業）
５月３日　憲法記念日（休日）
　４日　みどりの日（休日）
　５日　こどもの日（通常授業）
６月９日　体育祭
７月２日　大学院入試第１次選抜（推薦）
　18日　オープンキャンパス①
　22日　海の日（通常授業）
　23日　スポーツの日（通常授業）
７月29日～８月４日　前期定期試験
８月５日　夏季休業開始～９/15まで
　７日　オープンキャンパス②
　９日　山の日振替休日
　13日～17日　大学休業
　25日　学部入試編入学・転入学（一般前期）
　26日　大学院入試第１次選抜（一般）
　27日　大学院入試第１次選抜（一般・特別）

第63回 入学式

新入生のみなさんへ

高校生活の軸を持とう

1学年主任　樋　口　寿　昭

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる高校生活に期待と不安を持ちながら、新しい毎日に慣れることに精一杯だと思います。入学を迎えた214名の仲間は、この3年間で共に悩み、共に喜び、支え合い、励まし合い、協力し合って成長していって欲しいと願っています。

高校では様々なことが必要とされます。時間の長さの感じ方は人によっては長くも短くも感じられるものです。授業だけでなく、部活動、生徒会・委員会活動、ボランティア活動、学外学習等様々な体験活動をとおして得られる力は、社会人としてのライフスキルを身に付けるうえで大事なことです。積極的に活動に参加して欲しいと思います。

夢は必ず叶うとは限りませんが、実現可能な目標をクリアしていくことによって少しずつ理想に近づくことは可能です。夢を叶えるため、高校生活の軸を持ち今日から一歩ずつ歩き始めましょう。私たち1学年職員一同、全力でサポートしていきます。

一高に入学してよかった、入学させてよかったと思ってもらえるよう保護者のみなさまと共に手を取り合い、生徒のみなさんの成長を援助していきます。ご協力の程よろしくお願いします。

青森県スポーツ関係受賞者（本校関係）

青森県高等学校体育連盟賞受賞者

〈高体連優秀選手賞〉

水泳（男女）
三橋凜大朗（スポーツ進学コース3年/戸山中）
片野　亜依（スポーツ進学コース3年/三条中）

ソフトテニス（男女）
東　淳之介（特別進学コース2年/中野中）
苫米地勝成（スポーツ進学コース2年/三本木中）
石橋　沙希（特別進学コース2年/八戸東中）
小山　結衣（特別進学コース2年/中野中）

レスリング
吉田　珠理（スポーツ進学コース3年/白銀南中）
齋藤　美姫（公務員コース3年/十和田東中）
上川　真実（スポーツ進学コース3年/大館中）

登山
中曽根知希（総合コース2年/根城中）
七尾日々輝（情報コース3年/八戸一中）

ボウリング
齋藤　洸和（電気コース3年/十和田中）
金濵　亮汰（情報コース3年/長者中）

ゴルフ（男女）
加瀬谷　駿（スポーツ進学コース3年/稲川中・秋田）
赤石　拓斗（総合コース3年/二ツ井中・秋田）
中田　輝希（土木コース3年/階上中）
小笠原唯愛（スポーツ進学コース3年/山王中・秋田）

青森県高等学校野球連盟賞受賞者

〈高野連優秀選手賞〉

硬式野球
宮古　優希（電気コース3年/三沢三中）

青森県スポーツ協会賞受賞者

〈優秀選手賞〉

アイスホッケー
竹島　佑高（総合コース3年/堀口中）
大野　将輝（スポーツ進学コース3年/北稜中）
岩舘　陽雲（スポーツ進学コース3年/湊中）
寺地　優人（スポーツ進学コース2年/湊中）
志賀　　司（スポーツ進学コース2年/明海中・千葉）
袴田　　平（スポーツ進学コース3年/七宝中・愛知）
差波　周平（スポーツ進学コース3年/下長中）
川岸　　丈（スポーツ進学コース2年/北稜中）
田中　涼子（総合コース3年/北稜中）

レスリング
永野　颯大（公務員コース2年/下長中）

自転車競技
齊藤英伊須（電気コース2年/大館中）

ボウリング
石川　優心（普通科1年/四和中）

〈スポーツ奨励賞〉

ボクシング
倉本　聖蓮（総合コース3年/根城中）

自転車競技
瀬川　大登（建築コース2年/根城中）

ソフトテニス
三上　結生（公務員コース3年/板柳中）
工藤　芽依（特別進学コース3年/中里中）

剣道
田中　拓光（特別進学コース3年/下長中）

山岳
中曽根知希（総合コース2年/根城中）
七尾日々輝（情報コース3年/八戸一中）

アーチェリー
田中　唯稀（特別進学コース3年/湊中）

※学年は受賞年度

学生＆高校生まちづくりコンペティション

令和2年度、郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成を目的に、高校生が取り組む地域振興や地域貢献に関する高校の活動に対し交付される助成金に本校が採択され、情報コースのメンバーで「湊地区に伝わる昔話をデジタル紙芝居として復活」に取り組んだ。

2月13日、八戸市総合福祉会館で「学生＆高校生まちづくりコンペティション」が開催され、参加団体の活動内容のプレゼンテーションが行われた。

コロナ禍のため、湊地区に伝わる昔話の情報収集が困難な中、生徒たちは「サンコとコテンゴロウ」をデジタル紙芝居として復活させた。残念ながら完成した紙芝居を園児の前で披露することは叶わなかったが、生徒たちの作業に取り組む前向きな姿勢が評価され、特別賞をいただくことができた。

生徒達は「先人の知恵を後世に残す事ができた」「このデジタル紙芝居を披露できるように、早く感染症が落ち着いてほしい」と感想を話していた。

◇参加メンバー：情報コース（学年は、受賞当時）

金濵瞳弥（3年／白銀南中）、工藤英晃（3年／白銀南中）
清水萌花（3年／南浜中）、三浦心暖（2年／白銀中）
宗石陽菜（2年／八戸一中）、下斗米海翔（2年／湊中）

先輩の進路体験談を聞こう

1月21日、1、2学年の合同進路ガイダンスとして「コース別先輩の進路体験談」が行われた。3学年生徒の進路決定に至るまでの努力や失敗、苦労等の体験談を聞くことにより、進路実現に向けての取り組みに生かすことを目的とし、毎年開催している。

4グループ（普通科、工業科の情報・電子通信・電気と機械および土木・建築）に分かれ、各コースの代表生徒8名、計32名が発表を行った。体験談では、希望進学先に合格するまでの学力向上を第一とした取り組みや、就職先（職種）を決定するまでの経緯、公務員合格までの1、2次試験を克服する極意等について熱く語り、皆真剣な表情で耳を傾けていた。

今回の体験談を聞いて、大学進学を希望している生徒は「一日も早く目標を定め、受験対策に取り組み、計画的に学習することが重要だと痛感した。」、また県内就職を希望する生徒からは「コロナ禍で希望する企業の求人が無いかもしれないという不安はあるが、毎日の学習を怠らず、面接の練習もしっかり行うことが重要だと思った。」と感想を述べていた。

第60回 卒業証書授与式

３月１日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容等を変更し、卒業生、保護者のほか一部の来賓をお迎えして、第60回卒業証書授与式が挙行された。

卒業生247名を代表して太田　敦君（特別進学コース／大館中）が、「私たちはこれから再び、新しいスタートを切ります。この三年間で作り上げた何事にも積極的に取り組む心を活かし、強く生きていこうと思います。たとえこれから進む道に大きな壁があろうとも、工大一高で培った力で乗り越えていきます。日本や世界を支える立場として成長してみせます。」と答辞を述べた。

高校生らしい素直な気持ちとこれから社会人としての意気込みを感じさせる言葉に惜しみない拍手が贈られ、生徒らは学び舎を後にした。

【普通科公務員コース】
公務員採用試験対策講座

１月27日、２学年公務員コースで公務員採用試験対策講座を実施した。大原スポーツ公務員専門学校の伊藤規志先生を講師にお招きし、試験の区分と内容、学習パターン等について講習会を行なった。

また、公務員試験特有の科目である判断推理の問題にチャレンジした生徒の一人は「はじめは全く分かりませんでしたが、解答のコツをつかむことができました」と笑顔で語ってくれた。

表　彰　式

２月28日、令和２年度表彰式が行われ、学業や資格取得、生徒会、委員会活動、部活動について優れた成績を残した生徒に、表彰状が授与された。

藤澤校長から「希望や未来を語る人は努力をしている人です。努力をしなければ幸福はやってこない。みなさんが次のステージでもしっかり努力を続けていくことを期待します。」と表彰された生徒を称えるとともに、エールの言葉が贈られた。

表彰式・卒業式での主な表彰者

◆理事長賞
菊池　真史（特別進学コース/十和田中）
中村　史帆（特別進学コース/大平中）

◆校長賞
髙山　楓香（特別進学コース/道仏中）
上平　永二（建築コース/道仏中）

◆日本私立中学高等学校連合会会長賞
鶴ケ崎侑斗（特別進学コース/百石中）

◆青森県私立高等学校保護者会連合会会長賞
太田　敦（特別進学コース/大館中）

◆青森県高等学校ＰＴＡ連合会会長賞
工藤　芽依（特別進学コース/中里中）
髙山　楓香（特別進学コース/道仏中）
太田　敦（特別進学コース/大館中）
丸山未来翔（特別進学コース/八戸東中）
渡辺　凌晴（特別進学コース/市川中）
袴田　平（スポーツ進学コース/七宝中）
田名部　領（公務員コース/下長中）
榎木　悠仁（電子通信コース/久慈中）
赤石　京大（電気コース/下田中）
上平　永二（建築コース/仏道中）
慶長　翔斗（建築コース/小中野中）

◆財団法人産業教育振興中央会会長賞
谷地　光（機械コース/市川中）

◆青森県産業教育振興会会長賞
大長根颯斗（電子通信コース/階上中）
榎木　悠仁（電子通信コース/久慈中）
堀川　結翔（電気コース/八戸二中）
高橋　寛（機械コース/白銀中）
小川　愛都（土木コース/根城中）
李沢　達弥（建築コース/湊中）

◆生徒会功労賞
太田　敦（特別進学コース/大館中）

◆スポーツ特別賞
齊藤　美姫（公務員コース/十和田東中）

◆文化賞
髙山　楓香（特別進学コース/道仏中）
山本　江里（総合コース/白銀中）
中村　杏（公務員コース/白銀中）

生徒の課題研究発表会

１月22日、工業科生徒全員を対象に生徒の課題研究発表会を実施した。第一体育館を主会場として、口頭発表８件、ポスターセッション14件の発表が行われた。感染対策としてオンライン中継が行われ、メイン会場の様子を副会場の第二体育館で１年生が聴講した。

校外で発表された電気コースの「青森の安全なエネルギー供給を考える」、電子通信コースの「CanSat超小型模擬人工衛星の製作」、情報コースの「白銀地区に伝わる昔話をデジタル紙芝居として復活」も口頭発表された。

ポスターセッションでは、説明の仕方や応答の仕方が昨年よりも上達しており、生徒のスキルアップが感じられた。

令和２年度進学先一覧

◆国公立大学
釧路公立大学

◆私立大学
八戸工業大学54名、札幌大学、札幌国際大学、青森大学、青森中央学院大学２名、弘前医療福祉大学３名、八戸学院大学４名、仙台大学、盛岡大学３名、東北学院大学３名、東北工業大学、東北医科薬科大学、東北文化学園大学２名、つくば国際大学、中央学院大学、白鷗大学、秀明大学、城西国際大学、順天堂大学、大東文化大学４名、中央大学、東京農業大学、東洋大学、日本大学２名、日本女子体育大学、日本体育大学２名、神奈川大学２名、びわこ成蹊スポーツ大学

◆私立短期大学
東邦音楽短期大学、大妻女子大学短期大学部

◆専修学校
＜看護医療系専門学校＞
八戸看護専門学校２名、八戸保健医療専門学校２名、八戸准看護学院、東北メディカル学院２名、仙台リハビリテーション専門学校、仙台医健・スポーツ専門学校４名、東北保健医療専門学校、東京電子専門学校

＜専修・各種学校＞
八戸工科学院５名、札幌科学技術専門学校、北海道メディカルスポーツ専門学校、サンモードスクールオブデザイン、専門学校アレック情報ビジネス学院11名、八戸理容美容専門学校６名、大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、東北電子専門学校、仙台ＥＣＯ動物海洋専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校、仙台カフェ・パティシエ＆調理専門学校、仙台こども専門学校、仙台ヘアメイク専門学校、東京ＩＴ会計専門学校仙台校４名、仙台リゾート＆スポーツ専門学校、国立宮古海上技術短期大学校、ホンダテクニカルカレッジ関東、窪田理容美容専門学校２名、東京ビジュアルアーツ、日本工学院専門学校、外語ビジネス専門学校、専門学校デジタルアーツ東京

３月31日現在

入園おめでとう

「おとうさんとおかあさんといっしょ！
うれしいな♥」

年長さんからの歓迎の言葉

「さくらようちえんへようこそ！
なかよくあそびましょうね!!」

「パネルシアターたのしかった～」

入園おめでとう

４月９日（金）、今年も新型コロナウイルス感染症防止のため、マスク着用や消毒、換気、距離をとるなどの対策を取ったうえで縮小して入園式を行った。

保護者に手をひかれた子どもたちは、「小さな世界」の曲に合わせて入場。紅白幕に囲まれた会場のホールでは、保護者の膝の上に座った。挨拶の際、ステージ上から全体を見渡すと、これから何が始まるのか不安そうにしている子や見慣れない雰囲気にきょろきょろする子がいたかと思えば、周りを気にすることなく独り言を言う子など様々だった。ところが年長児による歓迎のことばや、教職員によるパネルシアターになると、じっと動かず集中して見入っていた。

２年後３年後の卒園するその時まで、寄り添いながら子どもたちの成長を見守っていきたい。いよいよ幼稚園の１年の始まり。健康に過ごせますように。

園　長
木村　喜久子

体験教室 A B C

年少・年中・年長組

～ヴァンラーレ八戸によるサッカー教室～

「ゴールめざして、ドリブルだ！」

年中・年長組

～カワイ体育教室～

「ジャンプのいきおいで、エイ!!」

年長組

～八戸工大二高ALT アンディ先生による英語教室～

「This is the ear .」

ようちえんってこんなところ

お別れ会

「ねんちょうのおねえさんと
きゅうしょくをたべたよ♪うれしいな♪」

お別れ会

「プレゼントのおかえしに、バッジをもらったよ。」
「おにいさん、ありがとう。」

お別れ会

「きめつのやいばのこものいれです。」
「ありがとう。たいせつにつかうね♥」

卒園式

「そつえんおめでとう。」
「ありがとうございます。」

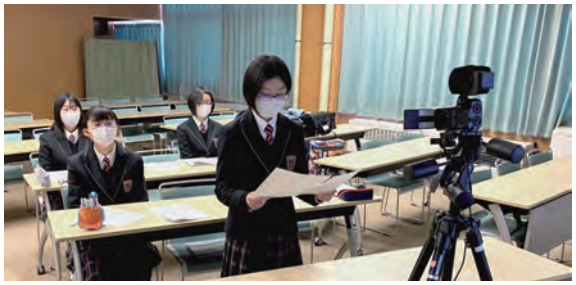
お世話になりました

菅野（かんの）　佳織（かおり）　先生

よろしくお願いします

石橋（いしばし）　紗央里（さおり）　先生

パブリック・ディベートコンテスト



１月10日、第２回省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテストが開催され、中学生の部に本校の２年生４名が代表として参加、東北各地から計８チームが出場した。

今回はオンライン開催となり、『withコロナのための「新しい生活様式」を実践し、命と健康を守りながら持続可能な社会を目指すには、どのような省エネ政策が効果的か』をテーマに行われた。

本チームは、TPG～家庭内および公共の場における省エネ～として、コロナ禍における在宅時間の増加による電力消費増加に着目した提案を行った。惜しくも入賞は叶わなかったが、生徒からは「省エネは我慢することでなく、無理なく継続してできるものを考えることが大切であると学んだ」との感想があった。同世代の人達と今後の未来について討論できたことは、生徒にとってとても良い経験となった。

八戸市中学校生徒美術展

第57回八戸市中学校生徒美術展において、木村稜季君（３年／根岸小）、小向悠理君（３年／種市小）、沼辺達也君（３年／木内々小）、笹川美希さん（３年／湊小）、雇地悠紀さん（３年／南部小）、相畑陽人君（２年／種差小）が特選に選ばれた。

また、文集「はちのへ」第67号表紙の部にて、沼辺達也君の作品「葦毛崎」が入選し、文集の表紙を飾ることとなった。沼辺君の作品は、種差海岸にある葦毛崎展望台を描いたもので、展望台とその先にある青空へと続く登り道が明るく爽やかな色合いで表現されている。沼辺君は、「まさか選ばれるとは思っていなかったが、自分の作品が認められてうれしい」と感想を述べ、受賞の喜びをかみしめていた。

※学年は令和２年度

総合学習プレゼンテーション

３月17日、地域活性事業「島守ルネッサンスプロジェクト」推進団体ふるさとルネッサンス代表の上野大輔氏をお招きし、全学年総合学習プレゼンテーションを実施した。

1年生は「持続可能な社会」に向けて自分たちができることを「産業・海洋・地域社会」の3分野に分けて提案した。中学生として初めてのプレゼンテーションを行った生徒もおり「上級生のスライドはグラフや写真をうまく使っていたので、今後の発表に役立てたい」と感想を述べていた。スキルアップにつながる良い経験を積むことができた。

上野氏からは、「様々なテーマでより良い社会をつくるための取り組みを考えていてとても嬉しい。私たちもいつか皆さんと一緒に活動できるようになりたい」と、講評をいただいた。持続可能な社会の実現に向けて、自らがすすんで実践することの重要性を学ぶ良い機会となった。

八戸工業大学　シンボルマーク決定

2022年、本学は創立50周年を迎えます

八戸工業大学
Hachinohe Institute of Technology

■スローガン

工学 × デザイン × 地域

■コンセプト

開かれた８枚の扉は、可能性への入口と地域に開かれた大学を象徴。青２色のコンビネーションは、工学とデザインの融合、大学と地域の連携、八戸の青い海や空との共生を表現する。

理事会・評議員会

◇3月4日　理事会

- 「八戸工業大学学則」変更に関する件
- 「学校法人八戸工業大学財務規則」制定に関する件
- 「学校法人八戸工業大学 組織等に関する規程」改正に関する件
- 「学校法人八戸工業大学就業規則」等の改正に関する件
- 「学校法人八戸工業大学無期転換教職員規程」制定に関する件

◇3月26日 理事会・評議員会

- 学校法人八戸工業大学「中期計画」策定に関する件
- 学校法人八戸工業大学「令和３年度事業計画並びに予算」に関する件
- 八戸工業大学第一高等学校「令和４年度工業科コース改編」に関する件
- 「八戸工業大学学生アルバイト規程」制定に関する件

表　紙　　八戸工業大学第二高等学校附属中学校

蒼穹
Hachinohe Institute of Technology Press SOUKYU　2021（令和３年）春号　No.144
［発　行］学校法人八戸工業大学　〒031-8501 青森県八戸市大字妙字大開88-1　ダイヤルイン案内（0178）25-3111　FAX（0178）25-2769
八戸工業大学 http://www.hi-tech.aomori.jp　八戸工大一高 http://www.kodai1.ed.jp　八戸工大二高 http://www.kodai2-h.ed.jp　八戸工大二高附属中学校 http://fuchu.kodai2-h.ed.jp　さくら幼稚園 https://sakura.hi-tech.aomori.jp